

事業名	親子ふれあい うどん作り	
団体名	ポポロアメニティー館（小美玉市）	
連携・協働団体	青少年を育てる小美玉市民の会、おもいでサロン会員	
事業のねらい	<p>食育を通して、親子で野菜を収穫し、作って食べる楽しさを味わう中で、生活力、生きる力を知る。</p> <p>また、関わり合いの中で、人の気持ちに気づき、認め合い、感謝や尊敬の念を持つ。</p>	
活動の内容	<p>日程 平成 28 年 11 月 26 日(土)</p> <p>9:45～ 開会式（子どもたちが司会）</p> <p>10:00～ 野菜収穫</p> <p>10:20～ うどん作り</p> <p>10:40～ けんちん汁作り 女兒：野菜切り 男児：火おこし</p> <p>11:00～ うどん 伸ばし、切る、ゆでる</p> <p>12:30～ 会食 片付け</p> <p>13:30～ 座談会（座長：県青少年育成協会 中川副会長）</p> <p>14:30～ 終了</p> <p>場所 ポポロアメニティー館 対象 学童児と保護者 52 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちがイベント時の司会を行った。 ・けんちん汁に使う野菜（白菜、ネギ、大根）を育て、収穫した。 ・うどん作りを地域の方に教えていただき、予行練習から本番まで行った。 ・火おこしや薪作り、野菜を切ったりする作業を子どもたちが行った。 ・うどん作りの後、座談会を開催し、親子で感想を述べあったり、日頃の子育ての悩みを話し合ったりして、子どもとの関わり大切さを学んだ。 ・本運動ののぼり旗を設置するとともに、保護者全員にリーフレットを配付した。 ・うどん作りのチラシに本運動についてのPR文を掲載した。 ・本運動に関するアンケートを事前に実施し、座談会の参考とした。 	
効果及び自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜収穫時に「こんなに大きくなったよ」と得意げに言う子や、白菜が虫に食われてしまったと言う子など、親子の会話が多く聞かれた。 ・家でもうどんを作ってみようという声も聞かれた。 ・「おいしかった」「またやりたい」という感想も多く、1月14日に「学童餅つき大会」の開催に繋がり、例年より親子参加が増えた。 	
問い合わせ先	ポポロアメニティー館 理事長 萱場良江 〒319-0134 小美玉市納場 111-1 TEL：0299-48-1789	
活動の様子	 	